

学年 中学校第3学年	テーマ 社会貢献	学習形態 個人
------------	----------	---------

単元名 自分の得意なことで、生活や社会の問題を解決し、困っている人を笑顔にしよう。

本質的な問い 社会の中で、自分はどんな役割を果たせるのだろうか？
--

単元を終えた後の児童・生徒の姿 探究の術を身に付けており、自立して探究的に学習をすすめることができる。

単元を始める前の児童・生徒の姿 社会の問題を解決したいという意欲はあるが、生活や社会の中から問題を見つけることが難しい。
--

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
【①知識】 解決を目指す問題の現状や課題について理解している。 【②技能】 自分の好きなこと・得意なことを生かして、自分が設定した目標に応じた成果物を製作している。 【③探究的な学習のよさの理解】 生活や社会問題の解決が、今後の自分自身の生き方に深くかかわっていることを理解している。	【④課題の設定】 解決の方法や手順を考え、確かな見通しをもって計画を立てている。 【⑤情報の収集】 課題の解決に必要な情報を効率的に収集する手段を選択している。 【⑥整理・分析】 収集した情報の共通点や差異点を見付け、関係や傾向を明らかにしている。 【⑦まとめ・表現】 これまでの学習を振り返る中で、自分自身の成長や変化を自覚し、これから取り組むことを明らかにしている。	【⑧自己理解・他者理解】 自分の生活を見直し、自分の特徴やよさを理解しようとし、異なる他者の考えを受け入れて尊重しようとしている。 【⑨主体性・協働性】 自分の意思で目標に向かって、課題の解決に取り組もうとし、自他の良さを生かしながら協力して問題の解決に取り組もうとしている。 【⑩将来展望・社会参画】 生活や社会の問題を解決する中で、自己の生き方を考え、自分で解決できること新しく見つけようとしている。

	1		2				3		
貫	「どうすれば、みんなの生活や社会を自分らしく良くしていけるだろうか？」								
月	5	6	7	8	9	10	11	12	
内容	探究テーマの設定【10 時間】 ・あなたの自分らしさは？ ・自分は社会とどうつながっているのか？		仮説・計画立案【15 時間】 ・自分らしさを生かして解決できる生活や社会の困りごとはないかな？ ・解決を目指す問題を見つけられるように、1・2年時に関係者からいただいた課題を再提示する。また、気になる社会問題について「時間」「空間」「立場」を変えて、調べるように指導する。				計画の実行【25 時間】 ・この方法で生活や社会の問題を解決できるのだろうか？ ・生活や社会の問題は解決できた？ ・この学習を通して、自分はどう生きたいと思った？ ・この学習を通して、もっとやってみたいことは？		
手立て	・自己分析を実施したのち、クラスメイトからの聞き取りや、キャリア・ログの読み返しを通して、自分らしさ(好きなこと・得意なこと)について情報収集を実施する。		・自分では気付いていない新たな視点で問題と向き合えるように、仮説までの中間発表会で意見交換を実施する。 ・仮説に根拠を添えられるように、ロジックツリーを用いて構造化しながら、困りごとの解決方法を考えるように指導する。				・チューター教員および協力していただいた事業所等から生徒の肯定的評価と課題を投げかけていただく。 ・この学習を通して気付いた「自分らしさ」をキャリア・ログに記録しておき、高等学校の探究のテーマ設定につなげる。		
知技	③		①				②		
罫表			④				⑤⑥⑦		
手探	⑧		⑨				⑩		
ひもひもと	キャリア・ログ:自分らしさを見つけるため		職場体験先:社会の問題を見つけるために実地調査・アンケートの協力				文化祭:探究成果の評価		